

今月のプレゼント



～身近な大衆芸能で笑福を～ 抽選で
舞鶴寄席 観覧チケット 5組 10名

落語は難しそう、寄席は敷居が高い、そんなふうには思っていますか。落語は戦国時代に大名に仕えた「おとぎ衆」のおもしろおかしい話のもとになっているといわれ、その後、江戸時代に大衆のための芸能として成立したものだ。「時うどん」「寿限無」「饅頭こわい」といったタイトルだけでも聞いたことのあるような演目のほか、舞鶴に縁の深い細川幽齋公が登場する演目など、その種類も多く、寄席では代わる代わるいろいろな噺家さんが落語を披露してくれます。予備知識なしでも楽しめますのでぜひこの機会をご覧ください。

【日時・場所】3月5日(日) 14時から総合文化会館で
詳細は市ホームページで確認を。右コードからアクセス可



あなたの意見や感想を
聞かせてください

アンケートに答えて
プレゼントに応募しよう

広報まいづるアンケート

1. 「広報まいづる」の内容の満足度は、次のうちどれですか？
①大変良い ②良い ③不満 ④大変不満
2. 広報まいづる1月号で興味・関心を持った記事は何ですか？
3. 新年の抱負を教えてください。

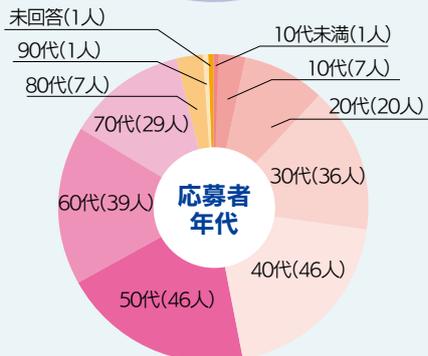
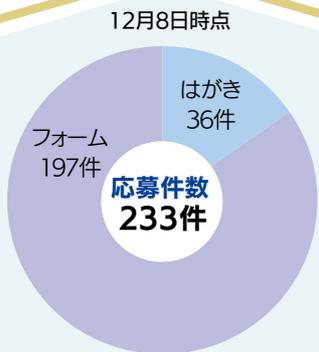
応募方法

「はがき(〒625-8555(住所不要)舞鶴市役所広報広聴課あて)」か「市ホームページ応募フォーム(右下コードからアクセス可)」で①アンケートの回答 ②住所 ③氏名(ふりがな) ④年齢 ⑤電話番号 ⑥広報紙や市政への意見などを記入し、1月25日(休)(消印有効)までに広報広聴課へ。

※応募は1人1通。当選者は全てのアンケートに回答があった人の中から抽選で決定。発表は発送をもって代えさせていただきます
※いただいた感想や意見は、匿名で広報紙に掲載することがあります



広報まいづる
12月号
読者から
寄せられた
声



12月号の人気記事

- 1位…まいづる元気人(76票)
- 2位…吉原の太刀振(37票)
- 3位…未来に挑戦する子ども達へ(31票)

バレーボール女子日本代表の井上愛里沙さんを取り上げた記事が1位を獲得しました。「世界選手権をテレビで見て応援していた。舞鶴から世界へ羽ばたき、活躍している人がいることが誇らしい」「舞鶴出身でこんなに活躍している人がいるのは知らなかった。今後応援したい」「地域の宝」「舞鶴からたくさん活躍してくれる人が出てくるといいなと思う」「夢を持ち続けていればかなうということ、そしてそれをサポートする環境の大切さに気付かされた」「新しいことを始めるのに年齢は関係ないと背中を押してもらった」といったコメントがありました。

2位の吉原の太刀振について取り上げた記事には「伝統が守り続けられていることが感慨深い」「舞鶴でこんなすてきなものがあることを知らなかった。次回はぜひ見に行きたい」「勇壮で子ども達の一生懸命さが伝わってきた」などのコメントがありました。

12月号広報アンケート

● あなたの今年一番のニュースは何ですか？

◇物価高騰、値上げラッシュ◇結婚◇離婚◇子ども、孫の誕生◇コロナ感染◇3年交際した彼女との別れ◇舞鶴への移住◇お気に入りの店を見つけた◇職場のリーダーになった◇大きな仕事を任された◇コロナ関係で24時間勤務を経験し体調を崩した◇健康に過ごせた◇5kg痩せた◇同棲を始めた◇心臓カテーテル手術をした◇赤れんががハーフマラソン完走◇人間関係の苦労◇気球に乗れた◇身近な人との別れ など昨年はうれしいこと、悲しいことなどいろいろあったようです。新年、皆さんの1年が素晴らしい年になりますように。

《広報広聴課》